

◎卒業必修、○必修、△選択必修

中一種（社会）■必修、□選択 高一種（公民）◆必修、◇選択

●税務（税理士）モデルコース

<カリキュラム>

科目区分・・・No.	1年次		2年次		3,4年次		授業科目で重点を置く内容				
	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
共通科目群	情報・10	△情報（Word） 10W002 △情報（Excel） 10W003 △情報（Power Point） 10W004	△情報（Word） 10W002 △情報（Excel） 10W003 △情報（Power Point） 10W004					W（情報）パソコンスキルやコンピュータリテラシーを身につける。			
	語学・10	◎(日)基礎英語Ⅰ 10B010 ◆英語コミュニケーション 10B014 △諸外国語 10B015～10B031 ◆生涯スポーツ実習Ⅰ 10C008	◎(日)基礎英語Ⅱ 10B011 ◆生涯スポーツ実習Ⅱ 10C009	◎(日)スキルアップ英語Ⅰ 10B012	◎(日)スキルアップ英語Ⅱ 10B013			B（共通）大学生としての基礎的な知識と基本的な学習能力を身につける。			
	体験型探究・10	体験型プロジェクト 10E071						C（共通）幅広い教養に基づいて社会現象を把握できる力を身につける。 E（体験型・ゼミ）問題や課題をみずから発見し解決できる力を身につける。			
	キャリア・10	(日)基礎力養成Ⅰ 10B080 ■日本史 10C049 ■西洋史 10C050 ■地理学Ⅰ（地誌を含む。） 10C038 ◆政治の世界 10C046 ◆アジアの中の思想 10C035 ◇心の科学Ⅰ 10C040	(日)基礎力養成Ⅱ 10B081 □地理学Ⅱ 10C039 ◇心の科学Ⅱ 10C041	(日)公務員・就職試験基礎力養成Ⅰ 10B082 (日)公務員・就職試験基礎力養成Ⅱ 10B084	(日)公務員・就職試験基礎力養成Ⅲ 10B083 (日)公務員・就職試験基礎力養成Ⅳ 10B085	(日)公務員・就職試験対策Ⅰ 10B086	(日)公務員・就職試験対策Ⅱ 10B087	B（共通）大学生としての基礎的な知識と基本的な学習能力を身につける。			
	留学生対象科目・19	△(留)アカデミック日本語 19X102～19X107 △(留)日本語コミュニケーション 19X108～19X113 (留)日本語特別支援A 19X100	(留)日本語特別支援B 19X101					X（留学生）日本語のスキルアップを図るとともに日本語に関する知識を養う。			
	専門科目群	◎◆市民生活と経済 20F120		△戦後日本経済の動き 20G129 △地域経済と産業 20G130	△国民経済と政府 20G131 △市場の経済学 20G132			F（共通基礎Ⅰ）経済学・経営学・法学に関する基礎的な知識を身につける。 G（経済）経済学を初歩から学び、経済学の基礎を身につける。			
		◎◆市民生活とビジネス 20F121		△会計と資金の経営学 20J135 △商品と流通の経営学 20J136	△情報技術の経営学 20J133 △人と組織の経営学 20J134			J（経営）経営学を初歩から学び、経済学の基礎を身につける。			
		◎◆市民生活と法 20F122	◎◆国家と法（日本国憲法） 20M124	□◇憲法 23M140	□◇民法総則 23M150	□◇行政法総論 23N142 ●租税法 23N146	行政救済法 23N143 ●租税法特論 23N147 物権法 23N151		F（共通基礎Ⅰ）経済学・経営学・法学に関する基礎的な知識を身につける。 M（法）法学を初歩から学び、法学の基礎を身につける。 N（法）法学の基礎知識を踏まえ、より専門的な知識を身につける。		
			◎□◇犯罪と法 20M125	□◇刑法総論 23M144 ◎□◇企業と法 20M126	□◇会社法 23M157	債権総論 23N152 知的財産法 23N155 刑法各論 23N145 労働法 23N158	債権各論 23N153 家族法 23N154 商法 23N156 刑事訴訟法 23N148 民事訴訟法 23N149 外国法 23N139		F（共通基礎Ⅰ）経済学・経営学・法学に関する基礎的な知識を身につける。 D（キャリア）自らの将来を考える力を養い、社会人基礎力を身につける。		
			◎市民生活とキャリア形成 20F123	◎□◇国際社会と法 20M128 ジョブトレーニングⅠ 26D169 ジョブトレーニングⅡ 26D170	職業能力養成基礎（SPI対策） 26D171	情報と法 23N138 AIと法 23N251	□◇法哲学 23N137		N（法）法学の基礎知識を踏まえ、より専門的な知識を身につける。		
		キャリア科目（簿記論）	◎●基本簿記 26B159	●簿記論特講Ⅰ 26D160 ●財務諸表論特講Ⅰ 26D162	●簿記論特講Ⅱ 26D161 ●財務諸表論特講Ⅱ 26D163				B（共通）大学生としての基礎的な知識と基本的な学習能力を身につける。 D（キャリア）自らの将来を考える力を養い、社会人基礎力を身につける。		
		キャリア科目（宅建対策）		資格・検定講座Ⅰ 26D164 資格・検定講座Ⅱ 26D165	資格・検定講座Ⅲ 26D166 資格・検定講座Ⅳ 26D167				D（キャリア）自らの将来を考える力を養い、社会人基礎力を身につける。		
		キャリア科目（FP対策）			資格・検定講座Ⅴ 26D168				N（法）法学の基礎知識を踏まえ、より専門的な知識を身につける。		
		特殊講義・28			特殊専門講義Ⅰ～Ⅲ 28N173～28N175						
		隣接科目	経済学・31				金融論 31H177 ◇雇用と労働 31H181	経済史 31H176 ◆国際経済論 31H178 ◇社会政策と社会保障 31H179 □◇国際金融論 31H180	H（経済）経済学の基礎知識を踏まえ、より専門的な知識を身につける。		
				経営学・32		●商業簿記 32K184 情報処理概論 32K192	プログラム入門 32K193 データ解析 32K191 プレゼンテーション 32K185 ●簿記(株式会社会計) 32K187	A I・データサイエンス 32K198 情報社会と情報倫理 32K195 情報処理特論 32K194 ●簿記(製造業会計) 32K188 ●原価計算論 32K186	A I・データサイエンスⅡ 32K199 経営情報論 32K197 ●財務会計 32K189 国際経済・ビジネス事情 32K182	A I・データサイエンスⅢ 32K200 情報システムの理論と実際 32K196 ●税法会計論 32K190 ガバナンスと監査 32K183	K（経営）経営学の基礎知識を踏まえ、より専門的な知識を身につける。
			留学認定科目・・・43	比較法学特論Ⅰ a～Ⅳ b 43C201～43C208 (留) 専門日本語1.2 29X210 ～29X211 (留) 専門日本語3.4 29X212 ～29X213						C（共通）幅広い教養に基づいて社会現象を把握できる力を身につける。	
			留学生対象科目・・・29							X（留学生）日本語のスキルアップを図るとともに日本語に関する知識を養う	
演習群・・・53		◎演習Ⅰ A 53A300	◎演習Ⅰ B 53A301	◎演習Ⅱ A 53E302	◎演習Ⅱ B 53E303	◎演習Ⅲ A 53E304 ◎演習Ⅳ A 53O306	◎演習Ⅲ B 53E305 ◎演習Ⅳ B 53O307	A（初年次等）大学での学び方や学生生活において必要な知識を身につける。 E（体験型・ゼミ）問題や課題をみずから発見し解決できる力を身につける。 O（法）研究テーマを設定し、法学に係るより一層の理解を深める。			

◎卒業必修、○必修、△選択必修

中一種（社会）■必修、□選択 高一種（公民）◆必修、◇選択

●税務（税理士）モデルコース

<教職関連>

	1年次		2年次		3.4年次		目標	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
教職	中一種（社会）	■教師論	■教育の方法と技術	■教育の方法と技術	■情報通信技術の活用	■教育相談（中・高・栄養）	■教育課程論（中・高・栄養）	中学校教諭一種（社会）免許状取得を目指す。
		■現代教育の課題	■教育原理（中・高・栄養）	■教育原理（中・高・栄養）	■教育・青年心理学	■特別支援教育論（中・高・栄養）		
		■教育と社会	■教育と社会	■道徳の理論と指導法	■介護等体験実習			
				■生徒・進路指導論	■教育実習Ⅰ			
			■社会科教育法Ⅰ	■社会科教育法Ⅱ	■社会科・公民科教育法Ⅰ	■社会科・公民科教育法Ⅱ		
				■教育実習Ⅰ	■教育実習Ⅱ（4年次）	■教育実習Ⅲ（3年次）		
高一種（公民）	◆教師論	◆教育の方法と技術	◆教育の方法と技術	◆情報通信技術の活用	◆教育相談（中・高・栄養）	◆教育課程論（中・高・栄養）	高等学校教諭一種（社会）免許状取得を目指す。	
	◇現代教育の課題	◆教育原理（中・高・栄養）	◆教育原理（中・高・栄養）	◆教育・青年心理学	◆特別支援教育論（中・高・栄養）			
		◆教育と社会	◆教育と社会	◇道徳の理論と指導法	◆社会科・公民科教育法Ⅰ	◆社会科・公民科教育法Ⅱ		
				◆生徒・進路指導論	◆教育実習Ⅱ（4年次）	◆教育実習Ⅰ（4年前期まで）		
					◆特別活動・総合的な学習の指導法（4年次）	◆教職実践演習（中・高）（4年次）		

<税務（税理士）モデルコース>

※2025年度開設

専攻	1年次		2年次		3.4年次		目標
モデルコース 税務・会計と法	●基本簿記	商業簿記	●簿記論特講Ⅰ	●簿記論特講Ⅱ	●租税法	●租税法特論	税理士試験会計（簿記論・財務諸表論）2科目の合格を目指す。
	●体験型探究（簿記試験対策）		●財務諸表論特講Ⅰ	●財務諸表論特講Ⅱ	●財務会計	●税法会計論	
			●簿記I(株式会社会計)	●簿記II(製造業会計)			
				●原価計算論			

<副専攻>

専攻	1年次		2年次		3.4年次		授業科目で重点を置く内容
副専攻	地域創生・観光・文化遺産	△地理学Ⅰ（地誌を含む。）	△犬山学入門	△地域経済と産業	△地域産業論 ※他学部履修	△地域調査 ※他学部履修	文化・自然資源の豊富な愛知県犬山市で、地域創生・観光・文化遺産学を体系的に学び、課題の解決や資源活用から、地域の持続的発展に繋げる。
		△地理学Ⅱ	△体験型プロジェクト	△経済地理学 ※他学部履修		△地域政策 ※他学部履修	
		△日本の文化と社会		△NPO・NGO論 ※他学部履修		△地域経済論 ※他学部履修	
△地域創生と文化遺産			△GIS概論 ※他学部履修		△東海地方の産業 ※他学部履修		
環境共生・里山SDGs	△環境共生の探究Ⅰ	△科学と人間社会Ⅰ	△NPO・NGO論 ※他学部履修		△地域調査 ※他学部履修	△バイオテクノロジー概論 ※他学部履修	人・自然・地域生態系の繋がりがや世界の物質・エネルギー・経済の循環について里山整備を通して学び、地域資源の有効活用が持続的資源循環社会と生物多様性保全を両立させる事実を実証する。
	△環境共生の探究Ⅱ	△科学と人間社会Ⅱ	△GIS概論 ※他学部履修		△行政法総論		
	△生命と倫理	△科学と人間社会Ⅲ					
		△体験型プロジェクト	◎特殊専門講義Ⅱ（環境共生・里山SDGs概論）	◎特殊専門講義Ⅱ（環境共生・里山SDGsワークショップⅠ）	◎特殊専門講義Ⅱ（環境共生・里山SDGsワークショップⅡ）	◎エクスターンシップ（3年次）	
グローバルコミュニケーション	△アジア史Ⅰ	△アジアの中の思想	△国際社会と法		△国際経済・ビジネス事情	△外国法	国際社会・経済・協力の基礎知識習得とそのプロセスを通じて、SDGs時代に起こる地球規模課題を多面的・多角的に分析・理解するグローバルな視座を得る。
	△アジア史Ⅱ	△世界の中のアジア	△アジア経済論 ※他学部履修		△国際経済論	△国際法	
	△アジア史Ⅲ	△イスラーム入門			△国際金融論		
	△西洋史	△体験型プロジェクト	◎特殊専門講義Ⅱ（グローバルコミュニケーション概論）	◎特殊専門講義Ⅱ（グローバルコミュニケーションワークショップⅠ）	◎特殊専門講義Ⅱ（グローバルコミュニケーションワークショップⅡ）	◎エクスターンシップ（3年次）	
					◎修了報告（4年次）		

<文部科学省「数理・データサイエンス・AIプログラム」>

レベル	情報リテラシー	統計学入門	プログラム入門	AI・データサイエンス	AI・データサイエンスⅡ	AI・データサイエンスⅢ	目標
リテラシーレベル	◎情報リテラシー	◎統計学入門					「数理・データサイエンス・AI」を素養として身に付け、幅広い社会課題を解決するための実践的な能力を育成することを目的とする。
応用基礎レベル		◎統計学入門	◎プログラム入門	◎AI・データサイエンス	◎AI・データサイエンスⅡ	◎AI・データサイエンスⅢ	
		◎数学入門	△データ解析	△情報社会と情報倫理	△経営情報論	△情報システムの理論と実際	
		△情報処理概論		△情報処理特論			

<法学部独自の4つのコース（履修モデル）>

モデルコース	税務・会計と法コース ※2025より開設	◎基本簿記 体験型探究（簿記試験対策）	商業簿記	簿記論特講Ⅰ 財務諸表論特講Ⅰ 簿記I(株式会社会計)	簿記論特講Ⅱ 財務諸表論特講Ⅱ 簿記II(製造業会計)	租税法 財務会計	租税法特論 税法会計論	税務・会計に関連する職業や法学研究科税理士コースへの進学をめざす
	数理・データサイエンス・AIと法コース ※2026年度開設		△情報処理概論	◎プログラム入門 △データ解析 AIと社会：私たちの未来	◎AI・データサイエンス	◎AI・データサイエンスⅡ △経営情報論 AIと法	◎AI・データサイエンスⅢ △情報システムの理論と実際	情報処理・情報通信技術系企業への就職や情報関連の資格取得をめざす
	企業・経営と法コース ※2026年度開設予定			民法総則 商品と流通の経営学 企業と法	情報技術の経営学 人と組織の経営学 会社法	債権総論 知的財産法 労働法	商法 債権各論 ガバナンスと監査	民間企業への就職やビジネス法務関連の資格取得をめざす
	社会・公共と法コース ※2026年度開設			地域経済と産業 憲法 刑法総論	国民経済と政府 市場の経済学	行政法総論 国際法 雇用と労働	行政救済法 外国法 国際経済論	公務員、法律系の専門職として就職や法律系の資格取得をめざす